



自然療法を使って根本的に人を癒す ～ナチュロパシー～

自然療法が生活に密接な関わりを持っているオーストラリアでは、これまでに紹介してきた自然療法を総合的に行なう、知識豊富なナチュロパス（自然療法士）が数多く活躍しており、人口に対するその割合は世界でもトップのレベルを誇っています。

ナチュロパスの 役目

様々な療法の中からその人に最適なものを選んでいくために、ナチュロパスは、実際に症状を引き起こしている原因を探るためのコンサルテーションと、推測される原因を確認するための独自のヘルスチェックに時間をかけて行ないます。オーストラリアでは、大学で4年間に及ぶ教育課程を修了した者だけが、ナチュロパスとして活動する国家資格を得ることができます。

ナチュロパシーとは

ナチュロパシーは、人を全体的なまとまりとして捉え、生まれつき備わっている自然治癒力を最大限に活用する体系的な療法です。具体的には、食事療法、サプリメント、植物療法、ホメオパシー、ボディワーク、鍼療法、波動療法、ライフスタイル・カウンセリング等を組み合わせて治癒へと導いていきます。ナチュロパシーの原理となる自然治癒力の概念は、紀元前400年頃、古代ギリシャの医学者ヒポクラテスによって確立され、19世紀の末に、アメリカに移住したドイツ人医師のベネディクト・ルストにより、初めて「ナチュロパシー」という言葉が紹介されました。

自然治癒力を 尊重する

身体が自分の力で健康な状態へ戻ろうとすることを手助けする。

原因を癒す

症状を抑え込むのではなく、身体、精神、感情などの奥に隠れている原因を突き止めて取り除いていく。

人間を総合的に 捉える

人は、肉体的、精神的、感情的、遺伝的、家庭的、社会的要素等が複雑に絡み合った存在であるため、症状以外の部分も診て全体を治療する。

ナチュロパシーの原理

ナチュロパスは教師

ナチュロパスは情報を与えることにより、クライアントが自己責任のもとで適切な選択をしていけるように指導し、治癒のプロセスをサポートする。

害を与えない

クライアントに新たな害となりうる副作用を与えない。

予防が第一

病気は発症してから治療するよりも予防するほうが簡単であるため、ナチュロパスはクライアントの生活の中から、今後害を及ぼす恐れのある要素を取り除く。



ナチュロパスと セラピストの違い

ナチュロパスとは、様々な自然療法から生理解剖学、薬学、臨床学などの科学的な分野まで、幅広い知識を持って総合的な療法を行なう治療者のことです。ナチュロパシーで行なわれる治療法の一部だけを扱う治療者は、一般的にナチュロパスではなく、セラピストと呼ばれています。